

平成20年11月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成20年11月27日（木）午前10時03分～午前10時46分

2 場 所 所沢市立教育センター 第1研修室

3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、鈴木秀昭教育長

[事務局] 大沢賢教育総務部長、赤岩克夫学校教育部長、内野正行学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、安田政昭保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長、則武辰夫社会教育課長、中村藤司生涯スポーツ課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、永井博彦教育センター所長、師岡林教育総務課主幹兼教育企画室長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長

[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴人 なし

6 開 会 本日の議案はなし

7 協議事項

○教育委員会の事務事業に関する点検評価について（教育総務課）

資料に則り、村上教育総務課長から説明がなされた。

以下、質疑。

（富田委員長）

点検評価表は、きめ細やかに出来ていると感じた。総合計画との関連性、予算、指標、個別計画における方向性など、具体的に分かりやすくまとめられている。評価自体も、総括表から分かるように、妥当性、客観性が高いものと読み取れた。来年度は、学識経験者の意見をどう改善につなげたか、評価をどのように活かしたかについても、評価に加えたらいいのではないか。そうすることでこの点検評価が生きてくると思う。

（村上課長）

平成20年度以降の事務事業については、今後、可能な限りご意見を踏まえ、改善していきたいと思っております。また、点検評価報告書についても更に良いものにしていきたいと考えています。

(富田委員長)

学校評価によく見受けられる抽象的な表現ではなく、具体的な改善が指摘されているので、是非その点を活かすかたちで進めていって欲しい。

(鈴木教育長)

この点検評価は、教育行政推進施策が骨格になっています。各事業は予算を伴うため、数値目標化した場合には予算配分について一定の効力があると思います。また、これをホームページに公開したときに、どのような意見が寄せられ、それをどう処理するかについて、教育委員会にかけて次年度につなげていくことが重要であると思います。公開した効果を教育委員会で協議していただき、今後の施策に活かせればいいと思います。

(清水委員)

埼玉県の点検評価表より見やすいと感じた。ホームページへの公開により寄せられる意見をどう取り入れていくか、今後注目していきたいと思う。

(古敷谷委員長職務代理者)

よくまとめられていると感じた。外部評価の先生方もよく指摘していただいております、今後、少しずつでも改善していければいいのではないかと思います。

(富田委員長)

それでは気が付いた点があれば事務局へ知らせていただきたい。

9 報告事項

- 第26回「所沢で第九を」演奏会について（社会教育課）
- 第19回所沢シティマラソンについて（生涯スポーツ課）
- 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）について（所沢図書館）
- 中学生県駅伝について（学校教育課）

10 その他

- ・教育委員会 12月定例会：12月24日（水）午後1時30分～ 604会議室
- ・教育委員会 1月定例会：1月29日（木）午後1時30分～ 602会議室

11 閉会 午前10時46分